

# 新しい算数 5 下

New Mathematics

考えると  
見方が広がる!

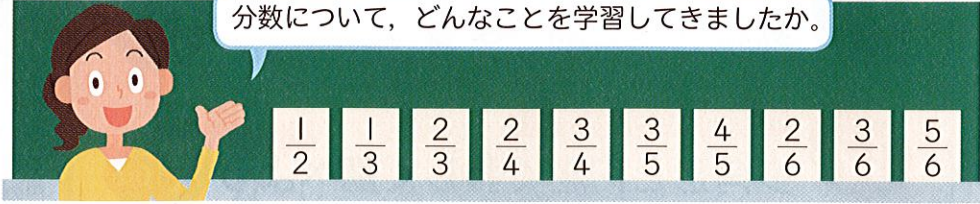


東京書籍

# 分数の学習をふり返ろう



分数について、どんなことを学習してきましたか。



分数を小数で表したり、  
小数を分数で表したりできた。

$$\frac{3}{4} = \square \div \square \quad 0.3 = \frac{\square}{\square}$$

分数と小数、  
整数の関係  
150ページ④

分数は、わり算の商と  
みるのができたね。

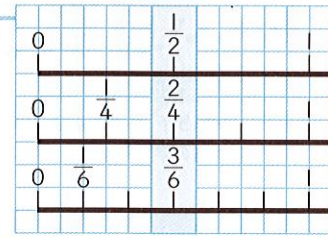
$$\frac{\bullet}{\square} = \bullet \div \square$$



大きさの等しい分数が  
たくさんあった。

$$\frac{1}{2} = \frac{2}{4} = \frac{3}{6} = \dots$$

大きさの等しい分数は、  
数直線を使って調べたね。



分母が同じ分数は、  
たし算やひき算ができた。

$$\frac{3}{5} + \frac{4}{5} = \frac{\square}{5} \quad \frac{5}{6} - \frac{2}{6} = \frac{\square}{6}$$

$\frac{3}{5} + \frac{4}{5}$  は、 $\frac{1}{5}$  をもとにすると  $3+4$  とみるのができたね。



まだ学習していない分数のたし算やひき算はあるかな。



分母のちがう分数どうしを、  
たしたりひいたりできるのかな…。



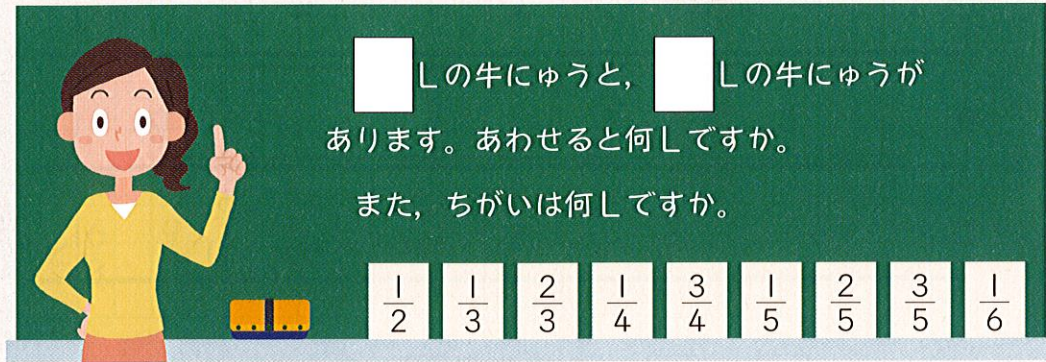
小数を分数で表せるから、小数と  
分数のまじったたし算やひき算も…。

# 10

分数のたし算とひき算

## 分数のたし算、ひき算を広げよう

いろいろな分数のカードをあてはめて、考えてみましょう。



### 1 通分と分数のたし算、ひき算

1

$\frac{1}{2}$  L of milk in a glass,  $\frac{1}{3}$  L of milk in a glass. How much is the total?

式

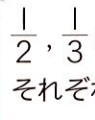


分母がちがうから、  
このままでは…。

分母のちがう分数のたし算のしかたを考えよう。

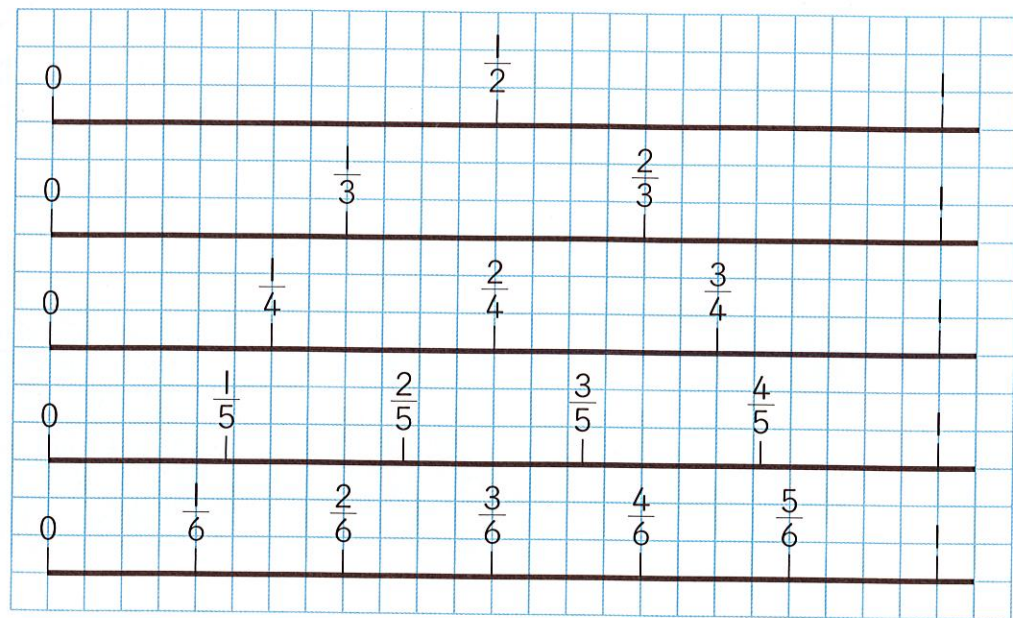


$\frac{1}{2}$  は、小数で  
表せるけど…。



$\frac{1}{2}$ ,  $\frac{1}{3}$  と大きさの等しい分数が  
それぞれあるから…。

1 数直線を使って、 $\frac{1}{2}$ ,  $\frac{1}{3}$  と大きさの等しい分数をそれぞれ調べ、  
分母が同じになるものを見つけよう。



$$\frac{1}{2} = \frac{\square}{\square} = \frac{\square}{\square} \quad \frac{1}{3} = \frac{\square}{\square}$$

2 計算のしかたを説明しましょう。

$$\frac{1}{2} + \frac{1}{3} = \frac{\square}{6} + \frac{\square}{6} = \frac{\square}{6}$$

$\frac{1}{6}$  をもとにして考えると...

答え  L

3 上の数直線を使って、 $\frac{2}{3} - \frac{1}{2}$  の計算のしかたを説明しましょう。

**まとめ**

分母のちがう分数のたし算やひき算は、大きさの等しい分数を見つけて、分母をそろえると計算できる。

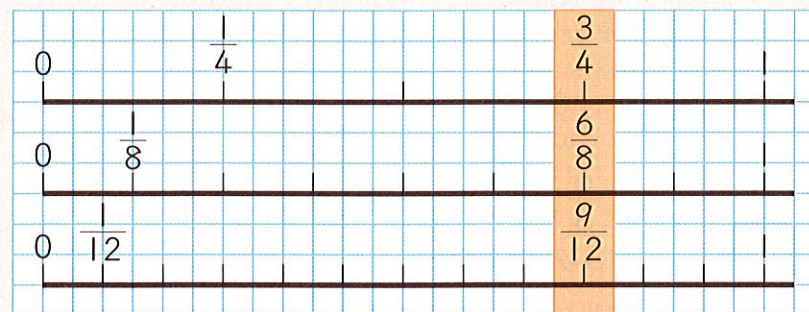
分母をそろえれば、 $\frac{1}{6}$  をもとにして計算できるね。

りく もっとかんたんに、大きさの等しい分数を見つけられないかな。



大きさの等しい分数に、何かきまりはないのかな。

はるとさんは、大きさの等しい分数について調べるため、 $\frac{3}{4}$  と大きさの等しい分数を集めています。



$\frac{3}{4}$  と  $\frac{6}{8}$ ,  $\frac{9}{12}$  は、大きさの等しい分数です。

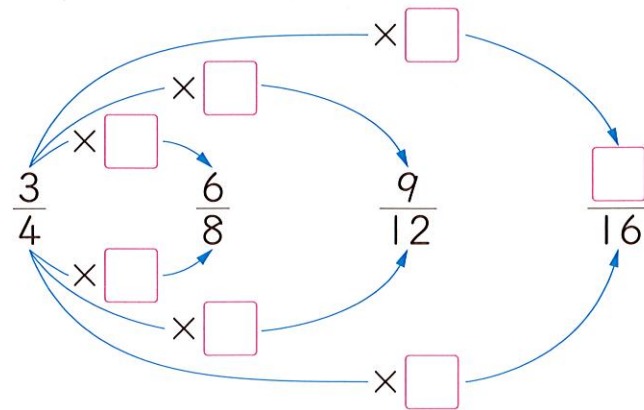
**2**

$\frac{6}{8}$ ,  $\frac{9}{12}$  のほかに、 $\frac{3}{4}$  と大きさの等しい分数を見つけましょう。

$$\frac{3}{4} = \frac{6}{8} = \frac{9}{12} = \frac{\square}{\square} = \frac{\square}{\square} \dots$$

大きさの等しい分数の見つけ方を考えよう。

1  $\frac{3}{4} = \frac{6}{8} = \frac{9}{12}$  を見て、気づいたことをいましょう。



$$\begin{aligned} \frac{3}{4} &= \frac{3 \times \square}{4 \times \square} = \frac{6}{8} \\ \frac{3}{4} &= \frac{3 \times \square}{4 \times \square} = \frac{9}{12} \\ \frac{3}{4} &= \frac{3 \times \square}{4 \times \square} = \frac{\square}{16} \end{aligned}$$

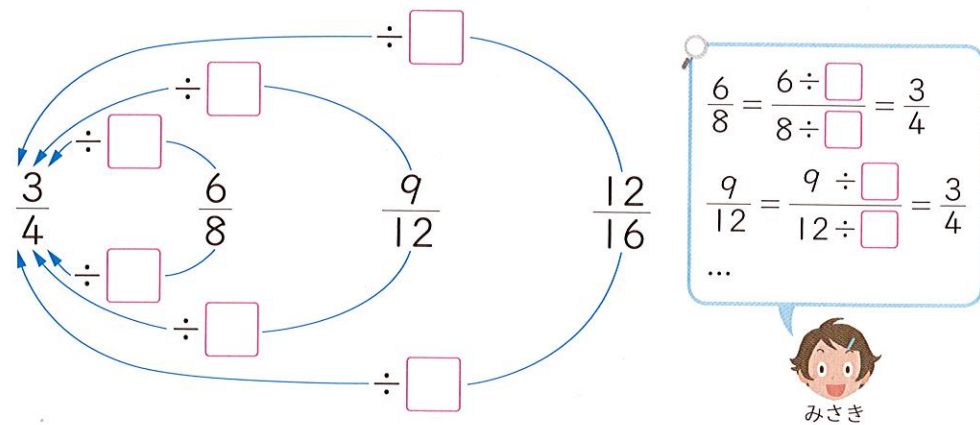


しほ

2  $\frac{12}{16}$ と $\frac{3}{4}$ の大きさが等しいことを、それぞれ小数で表して確かめましょう。

3  $\frac{3}{4}$ と大ききの等しい分数を、 $\frac{6}{8}$ 、 $\frac{9}{12}$ 、 $\frac{12}{16}$ のほかに、2つ見つけましょう。

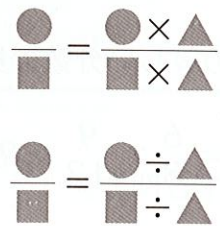
4 下の図を見て、 $\frac{6}{8}$ 、 $\frac{9}{12}$ 、 $\frac{12}{16}$ を $\frac{3}{4}$ になおす方法を考えましょう。



まとめ

分母と分子に同じ数をかけても、  
分母と分子を同じ数でわっても、  
分数の大きさは変わらない。

この性質を使うと、大ききの等しい  
分数を見つけることができる。



1  $\frac{10}{8}$ と大ききの等しい分数を、2つ作りましょう。  
また、大ききが等しいことを、小数で表して確かめましょう。

しば いくつかの大ききの等しい分数を比べることで、  
大ききの等しい分数の性質を見つけることができたね。

3

$\frac{3}{5}$ Lの牛にゆうと、 $\frac{1}{4}$ Lの牛にゆうがあります。  
ちがいは何Lですか。

式

$\frac{3}{5}$ と $\frac{1}{4}$ はどちらが大きいか。



計算するためには、  
分母を…。

$\frac{3}{5}$ 、 $\frac{1}{4}$ と大ききの等しい  
分数をそれぞれ見つけて…。



1  $\frac{3}{5}$ 、 $\frac{1}{4}$ と大ききの等しい分数をそれぞれ作り、  
分母が同じになるものを見つけてみましょう。

$\frac{3}{5}$	$\frac{6}{10}$	$\frac{9}{15}$	$\frac{12}{20}$	$\frac{15}{25}$	$\frac{18}{30}$	$\frac{21}{35}$	$\frac{24}{40}$	$\frac{27}{45}$	$\frac{30}{50}$	...
---------------	----------------	----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----

$\frac{1}{4}$	$\frac{2}{8}$	$\frac{3}{12}$	$\frac{4}{16}$	$\frac{5}{20}$	$\frac{6}{24}$	$\frac{7}{28}$	$\frac{8}{32}$	$\frac{9}{36}$	$\frac{10}{40}$	...
---------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	-----------------	-----

$$\frac{3}{5} = \frac{\square}{20} = \frac{\square}{40} \quad \frac{1}{4} = \frac{\square}{20} = \frac{\square}{40}$$

分母がちがういくつかの分数を、それぞれの大ききを変えないで、共通な分母の分数になおすことを、通分するといひます。



大ききの等しい分数を書きならべずに、  
通分する方法はないのかな。

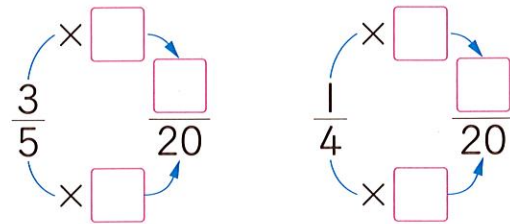
通分のしかたを考えよう。

2 ①の結果を見て、気づいたことをいみましょう。

分母の20, 40は、5と4の…  
はると

通分した分数の分母20や40は、もとの分数のそれぞれの分母5と4の公倍数です。

3  $\frac{3}{5}$ と $\frac{1}{4}$ を、分母が20になるように通分しましょう。



それぞれの分母5と4を20にするには…  
みさき

まとめ

分数を通分するには、分母の公倍数を見つけ、それを分母とする分数になおす。

最小公倍数を見つければ、いちばん小さい分母で通分できるよ。

4  $\frac{3}{5} - \frac{1}{4}$ の計算のしかたを説明し、答えを求めましょう。

$$\frac{3}{5} - \frac{1}{4} = \frac{\square}{20} - \frac{\square}{20}$$

$$= \frac{\square}{20}$$

分母が20の分数に通分する。 $\frac{1}{20}$ をもとにして考えると…  
りく

答え  L

通分してから計算すればいいね。  
あみ

いくつかの通分した分数を比べることで、通分のしかたを見つけることができたね。  
こうた

4  $\frac{1}{2}, \frac{2}{3}, \frac{1}{4}$ を小さい順にならべましょう。

はると  
大小を比べるには、3つの分数の分母を…

3つの分数の通分のしかたを考えよう。2, 3, 4の公倍数は…  
こうた

$$\frac{1}{2} = \frac{\square}{\square} \quad \frac{2}{3} = \frac{\square}{\square} \quad \frac{1}{4} = \frac{\square}{\square}$$

3つの分数の通分も、2つの分数の通分と同じように分母の公倍数を見つければ、同じようにできるね。  
しほ

3つの分母の最小公倍数を見つければ、いちばん小さい分母で通分できるのも同じだね。

2 次の分数を通分して大小を比べ、にあてはまる等号や不等号を書きましょう。

①  $\frac{7}{9} \square \frac{5}{6}$       ②  $\frac{27}{24} \square \frac{9}{8}$       ③  $2\frac{3}{10} \square 2\frac{4}{15}$

3 ( )の中の分数を通分しましょう。

①  $(\frac{5}{3}, \frac{7}{4})$       ②  $(1\frac{1}{3}, 1\frac{2}{5})$       ③  $(\frac{2}{3}, \frac{5}{12})$   
④  $(\frac{3}{2}, \frac{1}{4})$       ⑤  $(\frac{1}{2}, \frac{2}{3}, \frac{3}{5})$       ⑥  $(\frac{4}{3}, \frac{7}{10}, \frac{8}{15})$

4 ①  $\frac{2}{3} + \frac{1}{4}$       ②  $\frac{3}{7} + \frac{1}{2}$       ③  $\frac{7}{5} + \frac{2}{3}$       ④  $\frac{4}{3} + \frac{6}{5}$   
⑤  $\frac{4}{5} - \frac{2}{3}$       ⑥  $\frac{7}{8} - \frac{3}{5}$       ⑦  $\frac{8}{7} - \frac{1}{2}$       ⑧  $\frac{5}{3} - \frac{9}{7}$

答えが仮分数になったときは、帯分数になおすと大きさがわかりやすいよ。

ほじゅうのもんだい  
→136ページ

通分すれば、分母のちがう分数でもたし算やひき算ができるね。  
みさき

2 約分と分数のたし算、ひき算

1  $\frac{1}{3} + \frac{1}{6}$  の計算のしかたを考えましょう。

1 2人の計算のしかたを説明しましょう。



みさき

$$\begin{aligned} \frac{1}{3} + \frac{1}{6} &= \frac{1 \times 6}{3 \times 6} + \frac{1 \times 3}{6 \times 3} \\ &= \frac{6}{18} + \frac{3}{18} \\ &= \frac{9}{18} \end{aligned}$$



はると

$$\begin{aligned} \frac{1}{3} + \frac{1}{6} &= \frac{1 \times 2}{3 \times 2} + \frac{1}{6} \\ &= \frac{2}{6} + \frac{1}{6} \\ &= \frac{3}{6} \end{aligned}$$



りく

みさきさんの答えは  $\frac{9}{18}$ 、はるとさんの答えは  $\frac{3}{6}$  になった。  
答えの表し方がちがうけど…

2 答えの表し方を考えよう。

どちらも同じ大きさを表しているから、どちらでもいいのかな。



あみ

$\frac{9}{18}$  より  $\frac{3}{6}$  のほうが、分母が小さいから大きさがわかりやすい。



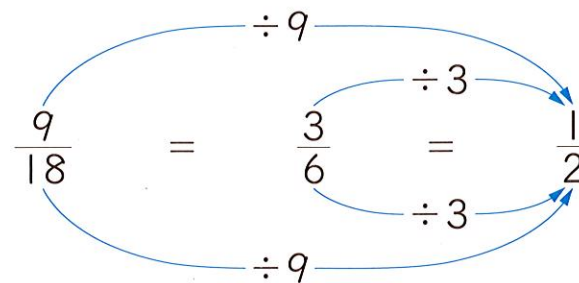
こうた



しほ

だったら、 $\frac{3}{6}$  よりもっと分母が小さい分数があるよ。

2  $\frac{9}{18}$ 、 $\frac{3}{6}$  と大きさの等しい分数で、分母がいちばん小さい分数を見つけましょう。



分母、分子をそれらの公約数でわって、分母の小さい分数にすることを、約分 (やくぶん) するといいます。

$$\begin{aligned} \frac{9}{18} \div 9 &= \frac{1}{2} \\ \frac{3}{6} \div 3 &= \frac{1}{2} \end{aligned}$$



約分するときは、ふつうは分母をできるだけ小さくするよ。



分母が小さいほうが大きさがわかりやすいから、計算の答えが約分できるときは約分して、分母をできるだけ小さくするといいいね。



あみ

3 こうたさんとしほさんは、 $\frac{18}{24}$  を次のように約分しました。2人の考えを説明しましょう。



こうた

$$\frac{18}{24} \div \frac{6}{6} = \frac{3}{4}$$



しほ

$$\frac{18}{24} \div \frac{6}{6} = \frac{3}{4}$$



りく

分母をできるだけ小さくするには、分母と分子の公約数を見つけてくり返しわってあげればいいね。



あみ

しほさんは分母と分子の最大公約数で…

分母と分子の最大公約数で約分すれば、1回の約分で分母がいちばん小さい分数になおせるよ。



1  $\frac{7}{6} - \frac{2}{3}$  の計算のしかたを説明し、答えを求めましょう。

2 次の分数を約分しましょう。

- ①  $\frac{8}{12}$     ②  $\frac{24}{16}$     ③  $2\frac{18}{24}$     ④  $\frac{24}{36}$     ⑤  $\frac{90}{15}$

3 次の分数を約分して、 $\frac{2}{3}$  と大きさの等しい分数を見つけましょう。

- ア  $\frac{4}{6}$     イ  $\frac{6}{8}$     ウ  $\frac{9}{12}$   
 エ  $\frac{10}{15}$     オ  $\frac{12}{18}$     カ  $\frac{12}{20}$   
 キ  $\frac{15}{21}$     ク  $\frac{16}{24}$     ケ  $\frac{20}{30}$   
 コ  $\frac{30}{45}$     サ  $\frac{32}{48}$     シ  $\frac{50}{75}$



- 4 ①  $\frac{5}{12} + \frac{1}{3}$     ②  $\frac{5}{6} - \frac{1}{3}$

はると 答えが分数のときは、約分ができないか調べよう。



約分とわり算の性質

約分することを、わり算の性質<sup>せいしつ</sup>から見なおしてみましょう。

(例)  $\frac{3}{12}$  を約分して、 $\frac{1}{4}$  にする。

約分  $\frac{3}{12} = \frac{3 \div 3}{12 \div 3} = \frac{1}{4}$

約分しても分数の大きさが変わらないのは、わられる数とわる数を同じ数でわっても商が変わらないから、とも考えられるね。

分母と分子に同じ数をかけても分数の大きさは変わらないことも、わり算の性質を使って見なおしてみましょう。

2  $\frac{1}{6} + \frac{3}{8}$  の計算のしかたを説明しましょう。

まず、分母をそろえるために…



答えが約分できるときは…



計算のしかたをふり返ろう。

1 2人の考えを説明しましょう。

しほ  $\frac{1}{6} + \frac{3}{8} = \frac{1 \times 8}{6 \times 8} + \frac{3 \times 6}{8 \times 6}$   
 $= \frac{8}{48} + \frac{18}{48}$   
 $= \frac{26}{48}$

はると  $\frac{1}{6} + \frac{3}{8} = \frac{1 \times 4}{6 \times 4} + \frac{3 \times 3}{8 \times 3}$   
 $= \frac{4}{24} + \frac{9}{24}$   
 $= \frac{13}{24}$

分母のちがう分数のたし算、ひき算は、まず通分をして分母をそろえてから計算します。 答えが約分できるときは、大きさをわかりやすくするために、分母をできるだけ小さくします。



こうた はるとさんは、それぞれの分母6と8の最小公倍数である24を分母にして通分しているね。

- 5 ①  $\frac{2}{5} + \frac{1}{10}$     ②  $\frac{1}{4} + \frac{5}{12}$     ③  $\frac{7}{4} + \frac{1}{6}$     ④  $\frac{7}{6} + \frac{5}{8}$   
 ⑤  $\frac{2}{3} - \frac{1}{6}$     ⑥  $\frac{4}{5} - \frac{3}{10}$     ⑦  $\frac{9}{8} - \frac{5}{6}$     ⑧  $\frac{13}{12} - \frac{5}{8}$

B (練習する)

ほじゅうのもんだい → 136ページ

- 6 ①  $\frac{2}{3} + \frac{1}{6} + \frac{2}{9}$     ②  $\frac{1}{3} - \frac{1}{6} - \frac{1}{9}$

りく 分母のちがう帯分数もたし算やひき算ができるかな。

3 いろいろな分数のたし算, ひき算

1  $2\frac{3}{4} - 1\frac{2}{3}$  の計算のしかたを考えましょう。

帯分数の計算のしかたを考えよう。

1 2人の考えを説明しましょう。

こうた

$$2\frac{3}{4} - 1\frac{2}{3} = 2\frac{9}{12} - 1\frac{8}{12} = 1\frac{1}{12}$$

みさき

$$2\frac{3}{4} - 1\frac{2}{3} = \frac{11}{4} - \frac{5}{3} = \frac{33}{12} - \frac{20}{12} = \frac{13}{12}$$

2  $1\frac{1}{12}$  と  $\frac{13}{12}$  が等しいことを確かめましょう。

3 2人の考えを使って,  $1\frac{3}{5} + 2\frac{1}{3}$  を計算しましょう。

しほ まず,  $\frac{3}{5}$  と  $\frac{1}{3}$  を...

りく まず, 帯分数を仮分数に...

分母のちがう帯分数のたし算やひき算は, 帯分数のまま通分するか, 仮分数になおしてから通分するしかたで, 計算すればいいね。

1 ①  $3\frac{1}{2} + 1\frac{1}{3}$     ②  $1\frac{1}{2} + 2\frac{1}{6}$     ③  $1\frac{1}{6} + \frac{3}{10}$

ほじゅうのもんだい  
→ 136ページウ

2 ①  $2\frac{2}{5} - 1\frac{1}{3}$     ②  $3\frac{5}{6} - 1\frac{1}{3}$     ③  $1\frac{7}{10} - \frac{1}{6}$

ほじゅうのもんだい  
→ 136ページエ

しほ 分数と小数がまじったたし算やひき算を考えてみたいな。

2  $\frac{2}{5} + 0.3$  の計算のしかたを考えましょう。

数の表し方がちがうから, このままでは...



分数と小数のまじった計算のしかたを考えよう。

1 2人の考えを説明しましょう。

こうた

小数を分数で表して...

$$\frac{2}{5} + 0.3 = \frac{2}{5} + \frac{3}{10} = \frac{4}{10} + \frac{3}{10} = \frac{7}{10}$$

あみ

分数を小数で表して...

$$\frac{2}{5} + 0.3 = 0.4 + 0.3 = 0.7$$

2  $\frac{2}{3} + 0.5$  の計算のしかたを考えましょう。

しほ  $\frac{2}{3} = 2 \div 3 = 0.666\dots$

りく いつでも使える考えは...

まとめ

分数と小数のまじった計算は, どちらかにそろえて計算する。分数を小数で表せないときは, 分数にそろえて計算する。

分数にそろえれば, いつでも計算できるね。

3 ①  $0.6 + \frac{4}{5}$     ②  $\frac{3}{10} - 0.25$     ③  $\frac{1}{3} + 0.75$     ④  $\frac{5}{7} - 0.5$

ほじゅうのもんだい  
→ 137ページオ

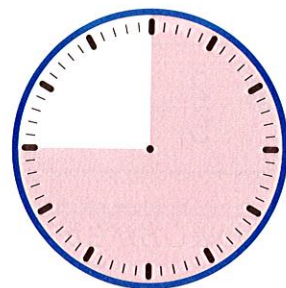
みさき 小数にそろえられるときは, 通分や約分をする必要はないね。



## 4 時間と分数

1 45分は何時間ですか。

分数を使って時間を表す方法を考えよう。

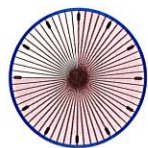


1 3人の考えを説明しましょう。



はると

1時間を60等分した45こ分だから、 $\frac{45}{60}$ 時間



みさき

1時間を12等分した9こ分だから、時間



こうた

1時間を4等分したこ分だから、時間



2 3人の表した分数が等しいかどうか確かめましょう。

3 40秒は何分ですか。



1時間や1分を、何等分かして、その何こ分かを考えることで、時間を分数で表すことができるね。



あみ

1 にあてはまる分数はいくつですか。

① 15分 = 時間 ② 40分 = 時間 ③ 5分 = 時間

④ 48秒 = 分 ⑤ 90分 = 時間 ⑥ 100分 = 時間



## たしかめよう

1 にあてはまる数を書きましょう。

①  $\frac{7}{9} = \frac{\square}{18} = \frac{21}{\square}$       ②  $\frac{54}{60} = \frac{27}{\square} = \frac{\square}{20}$

2 ( )の中の分数を通分しましょう。

①  $(\frac{2}{3}, \frac{3}{5})$       ②  $(\frac{7}{6}, \frac{9}{10})$   
 ③  $(2\frac{1}{3}, 1\frac{1}{8})$       ④  $(\frac{1}{3}, \frac{2}{5}, \frac{5}{6})$

3  $\frac{5}{8}$ Lのジュースと $\frac{5}{6}$ Lのジュースがあります。あわせると何Lですか。

また、ちがいは何Lですか。

4 次の分数を約分しましょう。

①  $\frac{16}{18}$     ②  $\frac{9}{24}$     ③  $\frac{45}{15}$     ④  $\frac{72}{60}$     ⑤  $2\frac{25}{100}$

5 ①  $\frac{1}{2} + \frac{2}{5}$     ②  $\frac{9}{5} + \frac{8}{15}$     ③  $1\frac{3}{8} + 2\frac{1}{2}$

④  $\frac{7}{15} + 2\frac{1}{3}$     ⑤  $\frac{3}{4} - \frac{1}{3}$     ⑥  $\frac{13}{12} - \frac{5}{6}$

⑦  $2\frac{5}{6} - \frac{3}{5}$     ⑧  $3\frac{7}{8} - 1\frac{7}{10}$     ⑨  $1\frac{13}{14} - \frac{3}{7}$

⑩  $\frac{1}{2} + \frac{1}{3} + \frac{1}{9}$     ⑪  $\frac{3}{4} - \frac{3}{5} + \frac{1}{2}$     ⑫  $0.3 + \frac{5}{6}$

◀大ききの等しい分数がつくれるかな？

5ページ 2

◀通分ができるかな？

7ページ 3

9ページ 4

◀場面から式と答えがわかるかな？

7ページ 3

◀約分ができるかな？

10ページ 1

◀分数のたし算やひき算ができるかな？

①⑤ 7ページ 3

②⑥ 10ページ 1

③④⑦⑧⑨

14ページ 1

⑩⑪ 13ページ 2

⑫ 15ページ 2



# つないでいこう 算数の目 ~大切な見方・考え方

## もとにする数に注目し、計算のしかたを考える

$$\frac{2}{7} + \frac{3}{7} = \frac{5}{7}$$

$\frac{1}{7}$ が、 $2+3=5$ で5こ分

$$0.2 + 0.3 = 0.5$$

0.1が、 $2+3=5$ で5こ分

$\frac{1}{7}$ のような分子が1の分数を、「単位分数」といいます。



上のどちらの計算も、もとにする大きさの何こ分と考えることで、 $2+3$ とみて計算することができたね。

こうたさんは、 $\frac{2}{5} + \frac{3}{7}$ の計算で、通分する理由を説明しています。  
□にあてはまる数を答えましょう。



$\frac{2}{5}$ と $\frac{3}{7}$ は、それぞれ単位分数が $\frac{1}{5}$ と $\frac{1}{7}$ なので、このままでは計算できない。だから…

$\frac{2}{5}$ と $\frac{3}{7}$ を通分して $\frac{14}{35}$ 、 $\frac{15}{35}$ にする。

これで単位分数が□にそろった。

$$\begin{aligned} \frac{2}{5} + \frac{3}{7} &= \frac{14}{35} + \frac{15}{35} \\ &= \frac{29}{35} \end{aligned}$$

あとは、□が何こ分かを求めればいね。

「分数のたし算、ひき算を広げよう」の学習をふり返って話し合ってみよう。



通分して分母をそろえることで、分母がちがう分数でもたし算やひき算ができたよ。



分数のかけ算やわり算も考えてみたいな。



6年で学習するよ。

チャレンジ

→144ページ



# おぼえているかな?

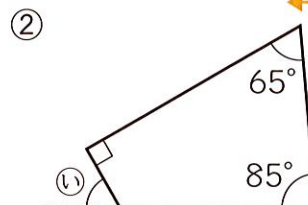
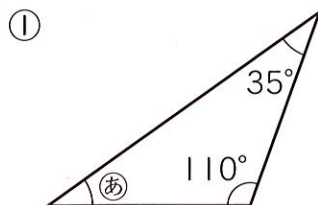
答え→149ページ

1 右の数を、小さい順にならべましょう。

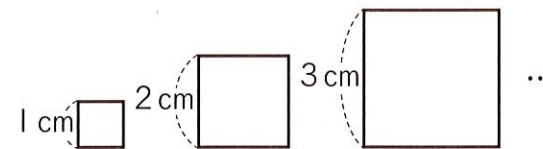
$\frac{7}{8}$  |  $\frac{5}{7}$  | 0 | 0.65

2 ㉞、㉟の角度は何度ですか。計算で求めましょう。

三角形、四角形の角の大きさの和 151ページ㉞



3 右の図のように、正方形の1辺の長さを1cm, 2cm, 3cm, …と変えます。



正方形のまわりの長さ○cmは、1辺の長さ□cmに比例していますか。下の表にあてはまる数を書いて調べましょう。

比例 151ページ㉞

1辺の長さ	□(cm)	1	2	3	4	5	6	7	8
まわりの長さ	○(cm)								

4 1.2mの重さが9.6gのはり金があります。

- ① このはり金1mの重さは、何gになりますか。
- ② このはり金1gの長さは、何mになりますか。

じゅんぴ

5 次の㉞と㉟の分け方で、1人分の量が多いのはどちらですか。

- ㉞ 900mLのジュースを6人で等分する。
- ㉟ 800mLのジュースを5人で等分する。